

令和元年度旭市水道事業上半期の業務状況について

1. 業務の状況

令和元年度上半期の給水件数、受水量は前年度同期より増加し、有収水量は減少しました。

項目	業務量		比較	
	令和元年度	平成30年度	増減	比率
給水件数(件)	20,714	20,466	248	1.2%
上半期受水量(m ³)	3,069,212	3,050,446	18,766	0.6%
1日平均受水量(m ³)	16,772	16,669	103	0.6%
上半期有収水量(m ³)	2,858,478	2,877,880	△ 19,402	-0.7%
1日平均有収水量(m ³)	15,620	15,726	△ 106	-0.7%
有収率(%)	93.1	94.3	△ 1.2	—

※受水量 …東総広域水道企業団から購入した水量。

※有収水量 …料金徴収の対象となった水量。

※有収率 …有収水量÷受水量の比率。

2. 予算の執行状況

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

(単位:円)

収益的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
水道事業収益	1,678,252,000	697,016,693	41.5%	798,194,526
営業収益	1,469,055,000	696,349,537	47.4%	798,112,788
営業外収益	209,197,000	667,156	0.3%	81,738
水道事業費用	1,464,209,000	609,782,743	41.6%	596,314,989
営業費用	1,410,648,000	604,073,790	42.8%	590,012,753
営業外費用	33,513,000	5,696,615	17.0%	6,302,236
特別損失	1,132,000	12,338	1.1%	0
予備費	18,916,000			

《資本的収支》

資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

(単位:円)

資本的収支	予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
資本的収入	67,331,000	20,531,880	30.5%	37,215,200
企業債	0	0	—	25,400,000
出資金	27,500,000	0	0.0%	0
補助金	0	0	—	0
負担金	14,732,000	0	0.0%	0
給水申込納付金	25,099,000	20,531,880	81.8%	11,815,200
資本的支出	209,928,000	41,557,686	19.8%	120,275,324
建設改良費	150,243,000	21,872,000	14.6%	99,228,715
企業債償還金	39,685,000	19,685,686	49.6%	21,046,609
その他	0	0	—	0
予備費	20,000,000			